

## 丸沼高原 と 尾瀬岩鞍 スキー報告

【山 域】尾瀬周辺

【日 程】2019年3月22日（金）～23日（土）

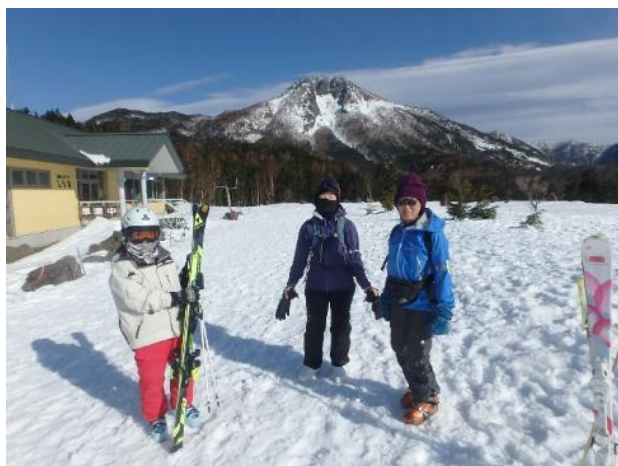
【参加者】CL 柘植（記録）・杉山・加藤・安岡

今回は今シーズン最後のスキー。3月も下旬となると多くのスキー場は雪が薄くなり、ところによってはコースが一部閉鎖されているゲレンデも出てくる。そうしたなかで今回は尾瀬近郊の丸沼高原と尾瀬岩鞍を選択。いずれもゲレンデ基部のベース標高が高く、また雪質が良いせいか全面滑走可となっていたため、天候や積雪状況をチェックして直前に決めた。

【記 録】3/22(金) 丸沼高原スキー場



早朝事務所で前夜泊の加藤さんと安岡さんを拾い、途中で杉山さんをピックアップして一路関越道を北上する。シーズン末のせいか、ウイークデイのせいか関越道はガラガラでやや気が抜けるが、天気もよく期待が高まる。沼田 IC 先のレンタル屋さんで安岡さんがスキーセットを調達、今晚の宿に立ち寄ってから丸沼高原にはゲレンデオープン前の8:30に到着。早速ロープウェイで山頂駅へ。



山頂駅にて（背後は日光白根山）



きれいに圧雪されたゲレンデに飛び出す

基本我々は各人の技術や好みの違いがあるので、グループではなく個々人で滑るが、待ち合わせの場所を決めるため、開いているレストランを一通り足と目でチェック。今回はゲレンデ下部の「とんふあん」というレストランで待ち合わせ、昼食とすることにして解散、昼前までのフリータイムに入る。



杉山さん



加藤さん



安岡さん



レストランで休憩、平日ということもあり空いている

丸沼高原は縦長で幅はあまりないスキー場だ。午前の部でみんな一通り滑ってしまったようなので、午後は各自お気に入りのコースをおさらいすることにする。14時に小休憩を入れ、そのあとはみんなで一緒に16時近くまで目一杯滑る。一時緩んだ雪も夕方ちかくなるとまた締まってきたようで、楽しい滑走ができた。ただやはりこのころになると太ももが疲れてきて早く時間にならないかななどと思うようになるのが悲しい。宿の民宿あきはスキー場からクルマで15分くらいなので終了後すぐに到着。きれいな館内と食べきれないほどの豪華な食事で6,000円（平日料金）とはお得感満載でした。



第4リフトから交差する Gondola とゲレンデ



最後まで天気は晴れ！



そろそろ終了して宿へ

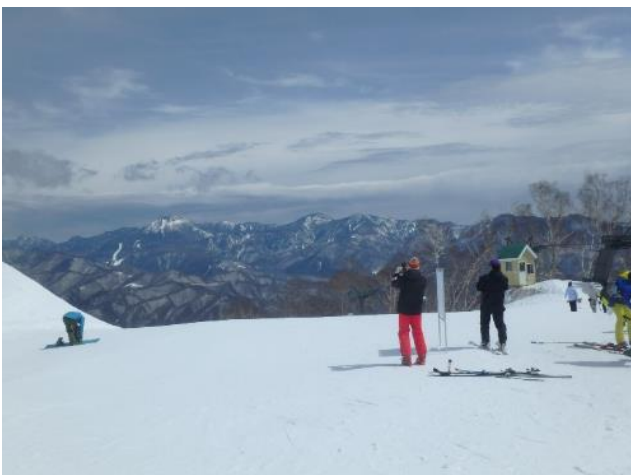


食べきれないほどの豪華な夕食

3/23(土) 尾瀬岩鞍スキー場



8:40 ごろにゲレンデ到着。マップ右下の第一ロマンスリフトの両側は上部まで全く雪がなく、春というより初夏の風情。ただここ以外はちゃんと雪があり、ほとんどのリフトは営業中。早速レストランを偵察して穴場ふうの「ホルン」に決定。尾瀬岩鞍は中～上級コースが多く、初心者にはやや手強いと思われるが、自称中級にとってはとても滑り応えのあるゲレンデだ。



ゴンドラ山頂から日光白根～県境尾根



スタート前に記念写真



安岡さん



柘植



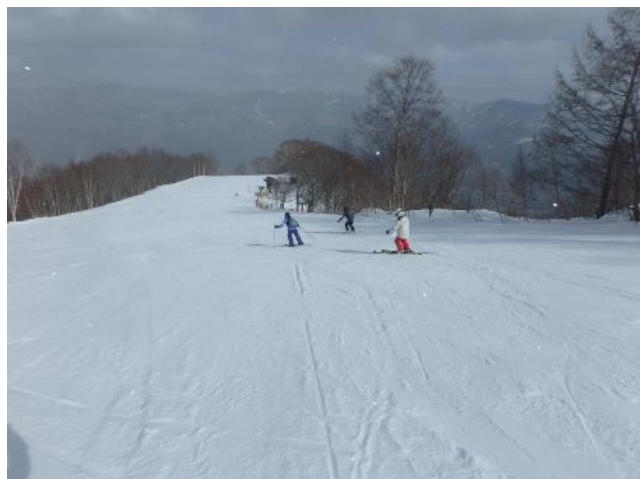
杉山さん



加藤さん



夕方近くの中央ゲレンデ上部



快適なミルクウェイをみんなで滑って滑り納め

昨日と同じく途中で昼食休憩と午後の小休止を入れて 15 時すぎには切りあげて終了とした。

本日で柘植の個人的な今季の全スキー日程は終了、また来年年明けまで待つと思うと少し寂しいが、振り返ってみると今期は斑尾高原以外は比較的天候に恵まれ、記憶に残る楽しいスキーができたと思う。お付き合いしていただいた方々には本当に感謝です。来年もまたよろしく！！

山行報告：柘植 秀樹